



校長 佐々木 希久子

## 夏休みにはどのような体験をしましたか

長かった夏休みも終わりました。今日より2学期です。準備はできていますか。2学期は今日から12月25日までの116日間です。自他の心身の健康に気を配り、有意義な日々となるようお過ごしください。

1学期及び夏休み中で全学年とも2泊3日の宿泊行事を実施しました。参加して下さった生徒さん一人一人楽しかった思い出を作れたことと思います。学校の宿泊行事は、気の合う人同士の楽しいだけの旅行とは異なりますので、事前学習・準備と事後学習・振り返りがとても大切です。各自が行事全体を個々に振り返り、そこから学んだこと、よかったこと、反省点を自らの集団生活及び学校生活に生かしていただけたら幸いです。

## 友だちや周囲の人を笑顔にできる

これは港南中学校の「めざす生徒像」の一つです。「めざす生徒像」は次の4点です。

- 友だちや周囲の人を笑顔にできる生徒(他者の考えを大切にできる心)
- あいさつのできる生徒(人間関係を大切にできる心)
- 何にでも本気で取り組める生徒(真剣に生きる心)
- 校舎をきれいに使える生徒(周囲に感謝する心)

2学期は、1年間の中で最も長い学期です。今から116日後、2学期の終業式のころには、各自で2学期の振り返りを行うと思います。その際には、ぜひ、この「めざす生徒像」を思い出していただき、これらについて振り返っていただくことを望みます。

特に、2学期はとてまたくさんの行事があります。区連体や音楽交歓会、音楽鑑賞教室、職業体験・ワークチャレンジデイ、生徒会本部役員改選、港区総合防災訓練・プレ防災、マイスクール PR コンペティション、そして、港南中60周年記念式典。

中でも、学芸発表会は大きな文化的行事です。その日に開催する合唱コンクールに向けて、既に自由曲も決め、指揮者や伴奏者なども決定しています。長い時間をかけて、一つの曲をクラスの皆で作り上げていく、とても壮大で、とてもやりがいのある挑戦だと思います。そしてきっと、その間、いろいろなことがあると思います。うまくいくことももちろんあるでしょうが、思い通りに運ばないことが数多くあると思います。

合唱練習に限らずですが、人が集まらなかつたり、道具がそろわなかつたり、まじめにやっているように見えない人がいたり、考えが合わずに喧嘩になったり、たまたまイライラして発した言葉が友達を傷付けてしまったり。日常の学校生活・集団生活でもあることではありますが、行事の準備期間などの活動時間帯には普段よりもずっと思ってもみないトラブルが起きます。

でもトラブルは予防や回避ができます。私は、その予防こそが「他者の考えを大切にできる心」をもつことだと思います。

行事を成功させたいという思いは皆同じだと思います。だからこそ自分の思うとおりに物事が運ばないとき、すぐに問い質すのではなく、一旦止まって、相手について「なぜ、こう言ったのか」「なぜそうしなかったのか」と考え、まずは相手に確認していくことが必要だと思います。その上で、相手の考えを大切に、相手の事情を思い遣って助けていくことが大切です。一人一人が友達のことを思い遣って助けていくこと、それが「友だちや周囲の人を笑顔にできる」ことにつながっていくのではないのでしょうか。

2学期も、ぜひ、たくさんのいい思い出をつくってください\*\(^o^)/\*